

山鹿市デジタル化基本方針（素案）に関する意見募集の結果及び市の考え方について

令和3年11月25日
山鹿市総務部情報システム広報課

「山鹿市デジタル化基本方針（素案）」について、市民の皆様からのご意見等を募集しましたので、寄せられましたご意見等の概要と、これらに対する市の考え方を下記のとおり公表します。
ご意見等をお寄せいただきありがとうございました。

記

- 1 募集期間 令和3年10月20日（水）～令和3年11月18日（木）
- 2 意見の件数 3件
- 3 意見の取扱い ①計画案に反映する ②施策反映させるための参考とする
③反映できない ④その他
- 4 意見・提案の概要と市の考え方

No	意見・提案の概要	市の考え方	取扱区分
1	本方針には「現状分析」と「問題点（課題）」の記載がないため、それを記載した上でその対策として「基本方針」を綴ると完成度が高い素案になると思うがどうか。	ご意見のとおり、素案には「現状分析」や「問題点（課題）」の記載がなく、基本方針策定へのつながりが分かりにくい内容となっているため、「現状分析」及び「問題点（課題）」について記載を行います。	①
2	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードを使って必要な手続きがオンラインでできるように、とあるが、65歳以上の集落があちこちにある中でそれが可能か。具体的なやり方をじっくり検討してほしい。 ・デジタル化（各種ツールの導入）の前に、業務の見直しが重要であり、庁内だけでなく、庁外の意見も幅広く聞いて進めてほしい。 ・山鹿のデジタル活用はパソコンではなく、スマートフォンを使った方法を検討すべき。特に、やまがメイトを拡張させて（様々な機能を追加）使うことを検討してはどうか。 ・その他、ドローンやレーザースキャナの活用や、5Gについても検討してほしい。 	<p>ご意見のとおり、本市の高齢化率は高く、オンライン等が困難な住民の方も多く存在していると認識しています。そのため、単にデジタル化を進めるだけでなく、そういった方々への配慮についても併せて行っていきます。</p> <p>また、庁外からのご意見の聴取や、スマートフォンを使った（やまがメイトの拡張も含め）取組などについても検討をしていきます。</p>	②
3	市役所と市民を結ぶデジタル化として、光ケーブルを利用した地元の話を流すテレビチャンネルを作ることが必要だと考えます。	光ファイバー網を利用したテレビチャンネル、いわゆるケーブルテレビにつきましては、放送施設の構築及び運営や、定期的な改修に多額の費用が必要となること、受信のための専用機器の設置、通信に係る費用など、市民の皆様の負担が大きくなるため、事業実施は困難であると考えております。	③